

## News Release

2024年7月10日  
株式会社プロテリアルH3 ロケット試験機 2号機の打ち上げ成功への貢献により  
宇宙航空研究開発機構（JAXA）から感謝状を拝受

株式会社プロテリアル（以下、プロテリアル）は、この度、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（以下、JAXA）より、H3 ロケット開発において、ターボポンプ用高強度ニッケル鍛造素材の開発および燃焼室用銅合金の開発に貢献し、H3 ロケット試験機 2号機の打ち上げ成功に大きく寄与したとして、感謝状を拝受いたしました。



感謝状



H3 ロケット試験機 2号機の打ち上げ（JAXA 提供）

H3 ロケットは、JAXA が、各企業と共同開発する次世代の大型基幹ロケットです。日本が宇宙への輸送手段を持ち続けられるように、現在運用中の H-IIA ロケットの後継機として開発されています。

プロテリアルは、要求される技術・品質・管理レベルが非常に高い分野である航空機エンジン材料などを生産しており、同様に高度な技術・品質・管理レベルが要求されるロケット用材料も手がけてきました。そのため H3 ロケットの開発についても素材の開発から参加することになり、H3 ロケット試験機 2号機にも開発した素材が使用されました。この度、ロケットの燃焼器に水素と酸素を送るターボポンプに使用されるニッケル鍛造素材の開発と燃焼室に使われる銅合金の開発に貢献し、H3 ロケット試験機 2号機の打ち上げ成功に大きく寄与したとして、JAXA より感謝状を拝受いたしました。

さらに、2024年7月1日に打ち上げに成功した H3 ロケット 3号機にもプロテリアルが開発した素材が使用されております。今後もプロテリアルは、ロケット開発に参画することで世界をリードする日本のロケットづくりに貢献してまいります。

以上

【お客様からのお問い合わせ】 特殊鋼事業部 WEB お問い合わせフォーム

<https://www.cntct.proterial.com/contact/publish/inquiry?g=01&c=004>

【報道機関からのお問い合わせ】 コミュニケーション部 南 電話 090-1043-4934

株式会社プロテリアル

〒135-0061 東京都江東区豊洲 5-6-36 豊洲プライムスクエア

[www.proterial.com](http://www.proterial.com)

## ■プロテリアル(PROTERIAL)について

# PROTERIAL

プロテリアル (PROTERIAL) は、当社の企業理念を構成する Mission 「質の量産」、Vision 「持続可能な社会を支える高機能材料会社」、Values 「至誠」「愈則彊(和すれば強し)」のエッセンスを反映しており、

“PRO” + “MATERIAL” から作られています。PRO が表すのは **Professional (専門的な)**、**Progressive (革新的な)**、**Proactive (主体的な)** の3つの言葉で、それぞれに「期待を超える仕事」「挑戦し続ける意志」「主体的な姿勢」という意味を込めています。MATERIAL はこれら3つの PRO に支えられた独創的な技術から生み出される、高機能材料を意味します。

当社グループはその製品と想いに根ざしたサービスを通じてお客さまの課題を解決し、世界の人々に新たな価値を提供して、持続可能な社会の実現に貢献し続けてまいります。

## ■株式会社プロテリアル 会社概要

設立：1956年4月

本社：〒135-0061 東京都江東区豊洲5-6-36 豊洲プライムスクエア

資本金：310百万円(2024年3月31日現在)

代表者：代表取締役 会長執行役員 兼 社長執行役員 CEO (最高経営責任者)

Sean M. Stack (シヨン・スタック)

売上収益：1兆332億円(2024年3月期)

沿革：1910年 戸畑鑄物株式会社として創業

1937年 株式会社日立製作所と合併

1956年 日立金属工業株式会社として分立

2023年 日立グループから離脱し、商号を日立金属株式会社から株式会社プロテリアルに変更